

事務事業名		農業集落排水処理施設機能強化事業【27新規】			会計	下水道	実施区分			
H28担当課等名		下水浄化センター	H28係等名	施設管理係	事業種別	政策	開始	27	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	農業集落排水処理施設			対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	老朽化した処理施設の機能強化を実施することにより、施設の長寿命化を図る。				処理施設数(箇所)		9		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度 (%)				機能強化実施済の施設数		0		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	機能強化実施済の施設数			0	0	1	0		
	定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水処理施設については供用開始から20年以上経過しており、各処理施設と周辺機器の老朽化や腐食化による深刻な機能低下が危惧されている。 ・平成23・24年度に各排水処理施設の機能診断を実施し、飯田市農業集落排水処理施設最適化構想を作成した。 ・今後、各処理施設の機能強化を計画的に実施することにより、各処理施設の長寿命化がはかられ安定した排水処理を実現するものである。 ・平成26年度のサマーレビューにより知久平処理場は、平成27年度に機能調査を行い、平成28年度に機能強化事業を実施する。 									
事業内容					名称		活動指標			
27年度事業内容	1 知久平地区処理場の調査計画				箇所		1			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		0	4,096	4,008	155,000	[27特定財源] (県)農山漁村地域整備交付金1,998千円 繰入金2,012千円				
国庫支出金										
県支出金			1,998	1,998	77,000	[28特定財源] (県)農山漁村地域整備交付金77,000千円 (起)下水道事業債77,000千円				
起債					77,000					
その他										
一般財源			2,098	2,010	1,000	繰入金1,000千円				
人件費計(千円)②		0		0		[補足]28年度より企業会計方式へ移行するため、科目コード及び名称が変更となる。また、下記の「細々目名」は、「目名」と読み替える。				
正規職員所要時間										
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		0	4,096	4,008	155,000					
事業内容・目標達成状況の振り返り		知久平処理場の躯体の腐食箇所、機器の老朽箇所について機能診断、調査を行った。平成28年度に知久平処理場の長寿命化工事を行う。								
改革改善の考え方	①問題点	農業集落排水処理施設については供用開始から20年以上経過しており、各処理施設と周辺機器の老朽化や腐食化による深刻な機能低下が危惧される								
	②改革提案	農業集落排水処理施設の機能強化を、供用開始の古い施設から実施することにより施設の長寿命化を図る。								